

■Bernhard Früh

“新世紀に着けてほしい…”K18の細い線を複雑に交差させた、幾何学的デザインの超シンプルなブローチ2点と、立方形のオブジェ。オブジェはピンを付けてブローチに、チェーンを通すとペンダントにもなるすぐれもの。これらのジュワリーは買う側の予算に合わせてシルバーでも作ってくれます。
(Carat Creativ)



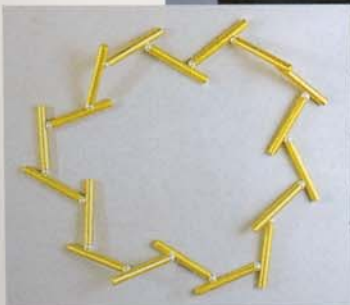
■Anke Fischer

球形にカットされたヘマタイトの集合パーツをK18でつなげたブレスレット。作りにハイテクを感じさせながら、どこともクラシカルな雰囲気が漂うフォルムは、いかにも現代的
(Carat Creativ)



■Gitta Pielke

K18やシルバーによるリングの表面に、それぞれ異なった模様をつけた、フォークロア風なデザイン “nature” コレクション。ハンドクラフトの有機的なラインは2000年のトレンドのひとつ
(Carat Creativ)



■Eve Maisch Schmuck

シルバーと淡水パールのコমビネーション・ネックレス。人の足のよようなパーツが踊るように動いて、胸元の曲線にフィット。さまざまな表情を見せる優しいデザインで、バラエティも豊富。
(Carat Creativ)



■Barbara Schmidt

“美しい女性”がテーマのジュワリー。きちんと並んだ薄い金属板に挟まれたような爪留めが特徴
(Carat Creativ)